

清龍丸の活躍をもっと多くの人に知ってもらいたい ～ 浚渫兼油回収船「清龍丸」の船内を公開 ～

【概要】

平成27年8月17日(月)、中部地方整備局名古屋港湾事務所は、浚渫兼油回収船「清龍丸」の役割を深く知って頂くために、清龍丸の船内を公開した。今回の船内公開は、7月17日(金)に開催する予定で台風の影響で延期されていたイベント。

船内公開は、午前と午後に分けて開催され、操船を行うブリッジや船内の施設を見学した後「清龍丸の建造」と「清龍丸の油回収・浚渫・防災機能」の紹介ビデオを見た。

見学者は、抽選で選ばれた、愛知県内にお住まいの27名で、県内の各地から訪れた。

参加者からは、「清龍丸の働きを知ることができ、勉強になった。」、「24時間浚渫作業をしているとは知らなかった。」、「清龍丸の活躍をもっと多くの人に知ってもらいたい。」などの感想が聞かれた。

また、アンケートの結果、約9割の方が再び見学を希望されると共に、船内公開を「もっと開催してほしい」との声もあった事から、名古屋港湾事務所では9月の開催を決めるとともに、追加開催について検討している。

■アンケート結果(別紙1)

■当日の様子(別紙2)【写真】

■浚渫兼油回収船「清龍丸」の概要(別紙3)

配布先 中部地方整備局記者クラブ、専門紙記者会、名古屋港記者クラブ、港湾新聞、港湾空港タイムス、日本海事新聞、海事プレス

問合せ先

国土交通省 中部地方整備局 名古屋港湾事務所

企画調整課 板生(いたお)

TEL 052-651-6763 FAX 052-652-0303

8月17日(月) 清龍丸見学会 アンケート結果 (参加者27名)

1. 性別、年齢

<性別> 男性 **63%** 女性 **37%**

<年齢> 60歳以上 **81%** 60歳未満 **19%**

2. 見学会に参加しようと思った動機

- ・ 船での生活に興味があった。
- ・ 船に興味があり、作業船の仕事が知りたかった。
- ・ 港湾に興味があった。
- ・ 浚渫船の仕事に興味があった。

3. 見学会の感想や意見

満足 **93%** ふつう **7%** 不満 **0%**

- ・ 船内の案内が親切丁寧でとてもわかりやすかった。
- ・ 仕事内容を知ることができて勉強になった。
- ・ 楽しく貴重な時間だった。ありがとうございました。
- ・ 良い体験ができた。
- ・ すばらしい清龍丸の活躍をもっと多くの人に知ってもらいたい。
- ・ 昼夜を問わず24時間活動しているとは知らなかった。
- ・ もっとこのような見学会を開催して欲しいと思った。
- ・ 小中学生に見学会を開催してはどうか。
- ・ 動いた船も体験したい。
- ・ 船の全体を外から見たかった。

3. 清龍丸見学会に再び参加したいか

参加したい **89%** その他 **11%**



■当日の様子



船内見学の様子①



船内見学の様子④



船内見学の様子②



船内見学の様子⑤



船内見学の様子③

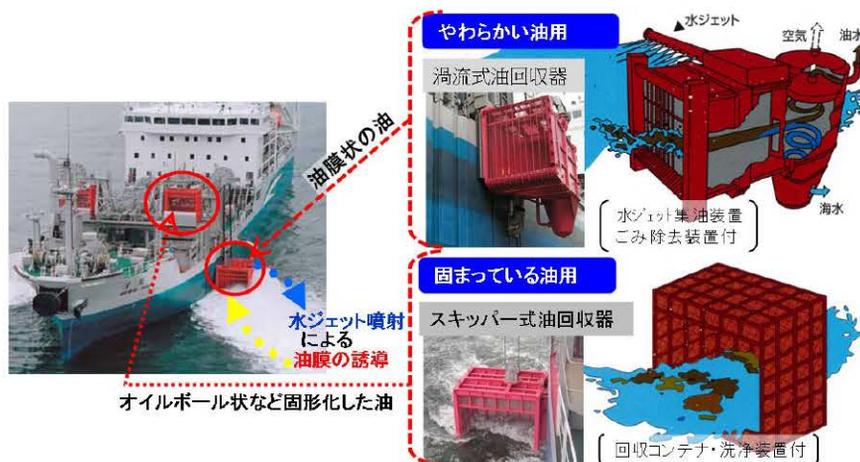


ビデオにて清龍丸を説明する様子

浚渫兼油回収船「清龍丸」の概要

「清龍丸」の行う業務

- 通常は、航路、泊地等の浚渫作業。
 - ・高精度で平坦浚渫を可能とする幅広い新型ドラグヘッドを装備。
- 大量油流出時には、速やかに流出現場に向かい、油回収作業。
 - ・油の状況に応じた2種類の回収器を装備。
- 災害時には、災害支援作業（災害情報収集、救援物資輸送、給水、電力供給等）。
 - ・情報収集・発信のための通信システムや防災要員・物資運搬等のためのヘリデッキを装備。



油回収タンクに約1時間で1,000kl（ドラム缶約5千本分）の油水を回収可能。